

「対話運動」により組合員のみなさまよりいただいたご意見・ご要望

● 訪問期間 令和元年7月20日～11月26日

● 訪問地区 福生地区・羽村地区

ご意見・ご要望

- 今年60歳の定年退職を迎えるにあたり、就農セミナーについて相談したい。
- 農機具の購入を検討しており資金計画の相談に乗ってほしい。
- 組合員宅の家族構成、資産等を考慮した中で総合的判断で金融商品の提案策を2～3案を提案するようなセールスが必要と感じる。他の金融機関は、そのようなセールスを行っている。
- 自分たちは地域とJAとの懸け橋の一部として女性部があると思っている。JAの職員も女性部員の顔を覚えてほしいし、様々な面で協力し合い活動を支えてほしい。
- 消費税におけるインボイスの説明会を開催してもらいたい。

回答・対応

- フレッシュ&Uターンセミナーの制度を説明したうえ西多摩農業改良普及センターへ橋渡しを行いました。令和2年4月受講予定。
- 支店担当者が訪問し資金計画をお聞きし、農業融資「みのり」の提案をいたしました。後日、ご融資いたしました。
- 信用・共済・資産管理等総合事業を行っているJAだからこそ、その特色を生かした推進・相談活動を実施してまいります。現在、推進担当者のレベル向上を目指し、融資勉強会を支店別で開催し、また、共済研修会では新任推進担当者向けおよび2～3年経験担当者向けと分けて開催するようにいたしました。
- 女性部の方とコミュニケーションを深めることで職員と部員の方との距離を縮め、女性部の活動を支援いたします。また、皆様の意見を積極的に聞き、JAの取り組みに反映していきます。
- JA顧問税理士より、現在インボイスについては不明瞭なことが多いとの説明があり、今後内容が具体化された際に説明会を開催いたします。

- 相続の相談がしたい。



資産管理課担当者による相続事前相談を実施しています。相続の流れ、遺産分割および税金対策について説明を行い、また、相続税の試算を行い相続に対する不安の解消に努めました。

- 組合員懇談会や総代会において、3カ年計画や自己改革の進捗状況の説明を聞くが、上部団体から降りてきたものを行っているだけと感じる。JAにしたまの独自性の強いものをテーマにやってほしい。



10月開催の組合員懇談会で、JAにしたまの活動を写真を織り交ぜながら継続して取り組んでいる事業、また、当JA独自の事業や取り組みについて紹介いたしました。これからも地域の特色を生かした独自性のある取り組みを目指してまいります。

- ベジ・ベジで、店内で販売している野菜を外に表示して欲しい。外からは中が見えないため店内で野菜を見た時に買いたいものがないと、なにも買わずに出るのが気が引けるので。



ボードを使用し、「今日のお買い得野菜」を紹介するようにいたします。ただし、入荷が少ない季節はご案内ができない場合もありますのでご了承ください。

- 福生支店直売所は土・日に営業していても良いと感じる。



以前土・日営業していたこともありましたが、売上が伸びず取りやめた経緯があり、土・日営業を瑞穂経済センターへ集約しております。

- 近隣の信金は窓口が17:00まで営業している。JAもできないか。



金融店舗の営業時間について、JAバンク(金融事業を行う全国のJA)では15:00以降相談業務のみ取り扱いを行うとなっていることから、現金の入出金等のお取引をすることができないため、15:00までの窓口営業となっております。

令和2年1月より瑞穂地区・元狭山地区で「対話運動」を実施いたします。
組合員のみなさまのお話をお聞かせください。